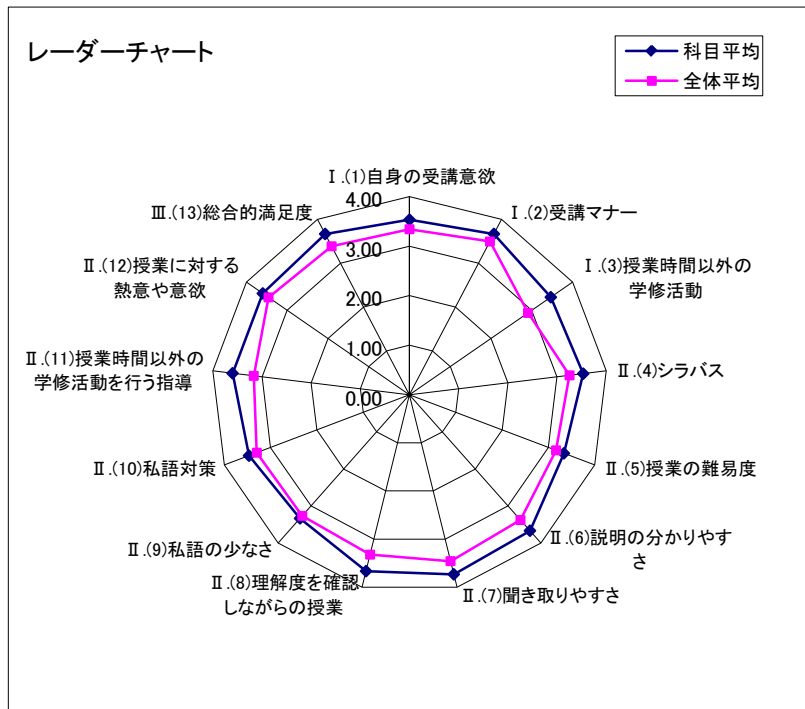
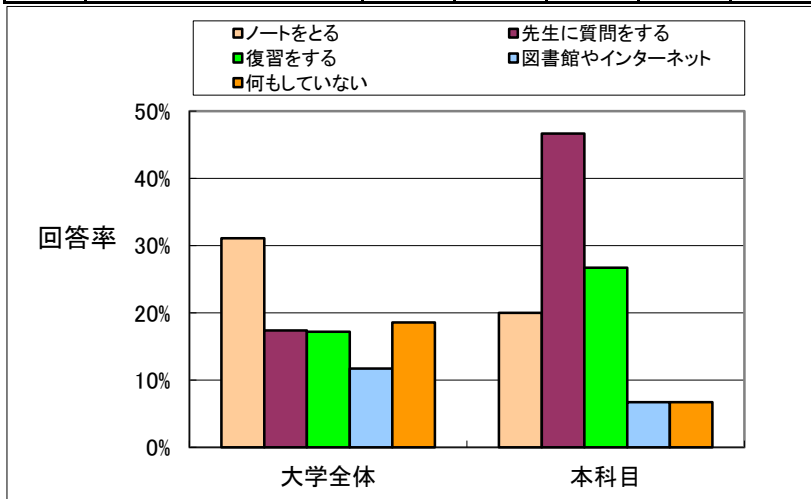


講義科目 授業アンケート結果



※レーダーチャートの平均は4段階評価 4(そう思う)、3(ややそう思う)、2(あまりそう思わない)、1(そう思わない)

＜※複数選択可項目＞	ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
IV.(14) 授業を理解するための工夫	20.0	46.7	26.7	6.7	6.7



	設問No.	科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	I.(1)	3.53	3.34
	I.(2)	3.67	3.49
	I.(3)	3.47	2.91
講義内容・方法	II.(4)	3.53	3.26
	II.(5)	3.33	3.16
	II.(6)	3.67	3.38
	II.(7)	3.73	3.46
	II.(8)	3.67	3.32
	II.(9)	3.33	3.27
	II.(10)	3.47	3.30
	II.(11)	3.60	3.17
	II.(12)	3.60	3.46
	総合評価	III.(13)	3.67

	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	3.56	3.25
I.(1)~(3)		
講義内容・方法	3.55	3.31
II.(4)~(12)		
総合評価	3.67	3.39
III.(13)		

アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授業年度	2012年度 後期
時間割番号	4157
科目名	e-ビジネス演習
教員名	

①授業計画の達成度について

予定していた内容をすべて実施することができた。ただし、パソコンによる実習授業であり、毎回の積み上げ型なので、遅刻や欠席をすると、ついてこれなくなる。幸い、講義が1時間目だったが、2時間目に同じ教室が空いていたため、熱意のある学生は引き続いて教えることにより、多少の遅れはカバーすることができたが、欠席が多く、食いが落ちてこない学生は、救うことはできなかった。すべての教材はサーバーからいつでも取り出せるようにしてあり、本人のやる気さえあれば、ある程度までは自習でリカバーできるのだが、これもやる気がないと無意味となる。とりえず予定していたすべての内容を、そこそこやる気のある学生に対しては、なんとか教えることができたと思う。

②授業の進め方について

授業の最初に新しい技術などを説明し、それにそって実習をしてプログラムをつくってもらい、わからないことをマン・ツー・マンで教えていった。たいへん手間暇と労力がかかったが、それなりの効果をあげたと思う。実習中は、友達どうし教え合うもよし、としたので、結構、ワイワイガヤガヤと賑やかな授業であったが、それはそれなりに良かったと思う。やはり一番の問題は、積み上げ式の授業で、いかに落ちこぼれないか、あるいは可能な限りのセーフティーネットを用意できるかである。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について

全アンケート項目において平均よりも高得点であり、こちらの意図や熱意は伝わったと思われる。ただ、たまたま受講生がそんなに手に負えない程、多くなかったため、マン・ツー・マンで徹底的に指導できた。さらに私のゼミの学生がまわりの友達にどんどん教えるのを手伝ってくれたことの効果も大であった。これは、私のゼミの学生は、授業で取り扱っている内容について、既に、ある程度、理解していたからである。これはとても恵まれた環境であったと思うが、毎年、そうなるとは限らず、それをどう補っていくかが課題である。この講義は3年生対象であり、単位取得した学生は翌年4年生となる。就職活動や卒業論文の作成の合間を縫ってTAとして手伝ってくれるように要請していきたい。